

# 認証式を開催！

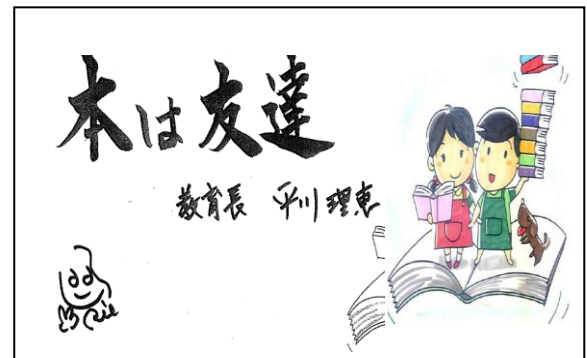
県内の市や町で行われた「子ども司書」養成講座を受講し、各学校や図書館等で実践を積んだ、県内の小学校・義務教育学校 5・6 年生の児童が、「子ども司書」としての認証を受けました。

認証式では、絵本作家の宮西達也先生に「ティラノやニャーゴのような友達はいませんか？ 本当の友達とは・・・」と題して、講演をしていただきました。

その後、「子ども司書」に認証された児童を代表して、府中市立府中学園、竹原市立忠海小学校の児童による活動報告と参加者全員によるPOP交換会を行いました。

認証式では、一人一人に平川理恵教育長が認定証を渡しました。これまでに認証された「子ども司書」は、今年で1,682名になりました。\*平成22年度から開催

- 日時 平成31年2月9日（土）
- 場所 広島県民文化センター
- 参加者 各市町で「子ども司書」養成講座を受講した児童
- 内容 講演（絵本作家 宮西達也先生）  
活動報告  
POP交換会  
「子ども司書」認定証授与



## 笑顔いっぱい 絵本作家 宮西達也先生の講演

絵本作家 宮西達也先生にお越しいただき、講演をしていただきました。宮西先生は絵本「おまえうまそうだな」「ニャーゴ」等、優しさと思いやりがたくさん詰まった作品を多数出版されています。講演では、作品に込められた思いやエピソードを交えながら、読書の楽しさや「一生懸命に生きることの大切さ」を伝えてくださいました。児童にとって貴重な経験となり、読書への意欲がさらに高まりました。



## 本が大好きな児童が活動報告

1年間の活動を振り返って、2名の児童が、「子ども司書」養成講座で行った活動の様子や今後の抱負について報告しました。各市町の図書館等の御指導を受け、大変充実した研修を積み重ねてきたことが分かりました。

司書は、本と人をつないだり、人と人の心をつないだりする役割があることを学びました。私は、本から将来のことを考えるきっかけをもらいました。

活動を通して、学校 みんなに本の良さを知ってもらおうことの喜びを感じることができました。今後は、読み語りの技術を身につけていきたいです。



府中市立府中学園



竹原市立忠海小学校

## 友達の輪が広がった POP交換会



参加した児童全員で自作のPOPを交換し、本の内容や好きな場面を紹介し合いました。それぞれのPOPには、本のキャッチコピーや登場人物のイラストを描き加えるなど、工夫が凝らしてありました。

交換したPOPを大切に読み返していたり、同じ学校の友達に紹介したりしている姿が印象的でした。

## 226名に「子ども司書」認定証を授与

平川理恵教育長が、一人一人に認定証を手渡しました。児童は、1年間の頑張りが認められ、達成感に満ちた表情で認定証を受け取っていました。

今後も「子ども司書」として、学校や地域の図書館等で活躍し、読書の楽しさや大切さを広めていってくれることを期待しています。

